

【R2 学校教育自己診断結果分析】

1. 「主体的・対話的で深い学びを育む授業」づくりでは授業充実が一定進み、生徒評価も上昇した。
2. コロナ禍の中で進路実現に向けて検討している。トータルキャリアプランの精選と内容の充実に向けての検討を重ねる必要がある。
3. 生徒への丁寧な指導や教育相談支援体制の充実により、生徒指導に対する満足度も上昇した。
4. コロナ禍の中、感染予防につとめながら体育祭、文化祭、修学旅行などの学校行事を実施することができた。生徒の主体的な活動を大切にすることで学校行事の満足度も高かった。
5. コロナ禍により、残念ながら出前授業・クラブ交流などの中高連携の取り組みが実施できなかった。